

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 25 日 作成
20年度決算把握後 平成 21 年 10 月 8 日 作成

事務事業名	農地・農業用施設災害復旧事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり	所属部	産業振興部	課長名 渡邊直美
	施策	11	農業の振興	所属課	農政課	担当者名 安武栄一
	基本事業	31	経営力の強化・生産品の価格安定	所属班	農地整備班	(内線) 1164
				法令根拠		

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	3
	1	6	1	12				コスト削減優先度評価結果	11*4

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度) ~ (年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
平成21年度に起きた災害復旧事業。

【業務の流れ】
①災害発生による現地調査②災害査定③補助率增高協議④工事発注及び実施⑤完了検査⑥補助金関係事務

【主な予算費目】11-1-1-13 委託費、11-1-1-15 工事請負費、11-1-1-3 時間外手当、11-1-1-11 消耗品等に支出される。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 業務の内容と同じ	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) なし
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 ・農地、農業用施設	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 災害事務に従事した時間復旧箇所数 ha → イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 農地集積が進む。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 復旧した農地・農業用施設の数 箇所 → イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) ・原形復旧により安全確保される。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 受益農家に占める認定農業者の割合 % イ 被災箇所の復旧整備率 % ⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 生産農業所得(認定農業者一戸あたり) 円 → イ

(2) 総事業費・指標等の推移

事業費	単位	18年度	19年度	20年度	20年度	21年度	22年度	23年度	全体計画 ~ 年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	(目標)	(予定)	
投入量	国庫支出金	千円	5,839						総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載) 0
	都道府県支出金	千円	0						
	地方債	千円	0						
	その他	千円	546						
	繰入金	千円	0						
	一般財源	千円	1,602						
(A) 事業費計	千円	7,987	0	0	0	0	0	0	
うち指定経費	千円								
うち時間外、特殊勤務手当	千円								
人件費	正規職員従事人数	人	5						
	延べ業務時間	時間	1,280						
(B)人件費計	千円	5,082	0	0	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	13,069	0	0	0	0	0	0	

活動指標	ア ha	9						3	目 標 数 計 値 画 22 年 度
	イ							3	
対象指標	ア 箇所	50						3	
	イ	9							
成果指標	ア %	100							
	イ %								
上位成果指標	ア 円								
	イ								

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
梅雨前線豪雨等の自然災害による

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
変化は見られない。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
住民より農作業に支障があり、早期復旧の要望あり。

事務事業名	農地・農業用施設災害復旧事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 被災地の安全対策。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 災害対策及び公共財産の管理からも市が行う必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 事業の対象は、農地や農業用施設の被災地であり、市の災害対策や維持管理面からも適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 事業については、国の基準に従い、コスト縮減等も考慮した上で計画を立て実施している。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 成果が満たされたため事業完了。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 高率補助事業の対象として実施できるため、統廃合の余地はない。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 国の補助事業によるものであり、それに基づき実施しているので、削減はできない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか? 成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか? (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業主体が市で執行しているため、最後まで市で責任をもってやる義務があり、正職員以外での対応はできない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 市が管理する農業用施設については、管理義務もあり受益者負担を求めることは困難。市管理以外(農地・一部の施設)については、受益者負担をとっている。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)												
<table border="0"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>市としても災害が起こりうる可能性の高い農地・農業用施設の排水等、周辺の状況確認を行い、地元の協力を得ながら災害を未然に防ぐ必要があると考える。</p>
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																	
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下			
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上																	
	維持 低下																	

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

<p>(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>				
--	--	--	--	--

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	4	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	10	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)